

哲学・思想

而立書房 5月中旬新刊のご案内 (委託受注〆切 4/22)

5月中旬刊行予定

貴店番線印

現代「液状化社会」を俯瞰する

原書名: Pape Satàn Aleppe

ウンベルト・エコ 著 谷口伊兵衛、G・ピアッツァ 訳

A5判上製224頁 本体予価¥2400+税 ISBN978-4-88059-413-2 C0010

冊

目次

はじめに
「液状化社会」とは
I. 老いと若さ
II. 憎悪と死について
III. 正しい教育
IV. 書物論、その他
V. 痴愚から狂気まで
付論 禅と西欧
解説 (T. シュタウダー)

世界中が君と私を除いておかしいのだ。 君でさえ少々おかしいのだ——

情報にあふれ、迷走状態にある現代社会の諸問題について、国際政治・哲学・通俗文化の面から展覧する。イタリア週刊誌上で2000年から2015年にかけて連載された名物コラムの精選集。狂気の知者U・エコが遺した最後のメッセージ。

“液状化した”現代社会という考え方は、ジグムント・バウマンに由来する。(中略) 共同体という概念にとってのこの危機は、制御の効かない個人主義をもたらしている。民衆はもはや市民仲間ではなくて、警戒するべきライヴァルなのだ。この“主体主義”は、近代の根底を脅かし、脆弱化して、すべてのものが液状に融解していく、参照点無き状況を産み出している…… (序文より)

ウンベルト・エコ (Umberto Eco)

1932-2016 小説『薔薇の名前』『プラハの墓地』(東京創元社)他。エッセイ『歴史が後ずさりするとき』(岩波書店)、『敵を作るIncontro - Encounter - Rencontre』等。著書多数。ストレーガ賞(イタリア)受賞。レジオンドヌール勲章(フランス)受章。アメリカ芸術・文学アカデミー名誉会員。名誉博士号(35以上)授与さる。

現代「液状化社会」を
俯瞰する
ウンベルト・エコ著

ISBN978-4-88059-413-2 C0010 予価¥2400 A5判上製

而立書房

ご注文は 而立書房 まで
FAX 03-3292-8782

<http://www.jiritsushobo.co.jp>